Y!mobile

WX01J

取扱説明書

はじめに／目次

1　ご使用になる前に

2　基本機能

3　メール

4　パソコンとの連携

5　セキュリティ（安全）

6　便利な使いかた

7　モードの活用

8　困ったときは

付録／索引など

JRC 日本無線株式會社

はじめに

このたびは、「WX01J」を
お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ご利用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、本電話機を正しくお使いください。

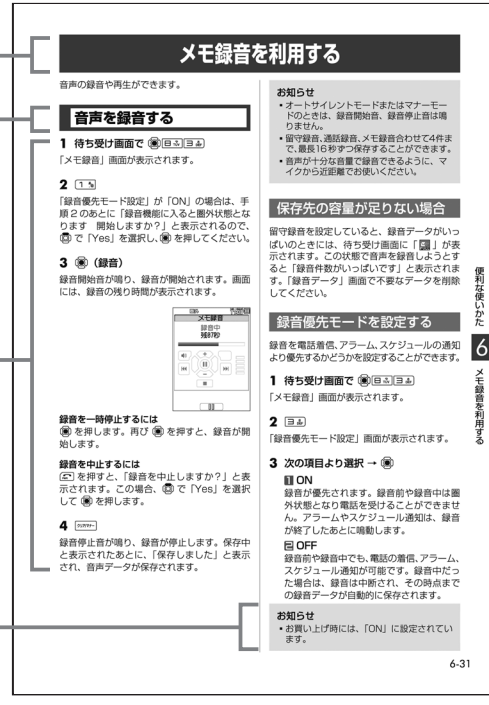
ご使用にあたって

- 本電話機のご利用には、ワイモバイルと契約する必要があります。契約申し込みをされるときには、契約事務手数料がかかります。また、契約申し込み後は、毎月の基本料金と通話料がかかります。詳しくは、「お問い合わせ窓口」(☞ A-9 ページ) に記載されているワイモバイル カスタマーセンターへお問い合わせください。
- できるだけ電波の強い所でご使用ください。本電話機は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所およびサービスエリア外ではご使用になれません。見晴らしの良い場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが 4 本あるいは 5 本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れることがありますので、ご了承ください。
- 公共の場所、人の多い場所や静かな場所では、まわりの方の迷惑にならないようにご使用ください。
- 繁華街など人通りの多い所では、通行の妨げにならない場所でご使用ください。
- オートバイや車などが近くを通ると、雑音が入ることがあります。
- 固定電話、テレビ、ラジオなどをお使いになっている近くでご使用になると、雑音などの影響を与えることがあります。
- 電気製品や OA 機器などの近くでご使用になると、雑音が入ったり通話が途切れたりすることがあります。
- 電子レンジをご使用のときは電磁波の影響を受けやすく、雑音が入ったり通話が途切れたりすることがあります。
- 本電話機は電波を使用している関係上、第三者に傍受される場合がまったくないとはいえませんが、デジタル信号を使用した秘話機能をサポートしております。
- お客様自身で本電話機に登録された内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。万一、登録された内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご不要となりました電話機本体、電池パック、ACアダプタおよび卓上ホルダ（別売）は家庭ゴミとして捨てずに、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店へお持ちください。

本書の見かた

本書では、以下のように操作方法について説明しています。



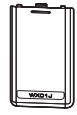
本書では、画面最下行に表示されたガイダンス表示（☞ 1-11 ページ）を を押して実行する場合、（発信）のようにカッコ内にガイダンス表示の内容を表記します。
ただし、（決定）、（OK）、（メニュー）および待ち受け画面でガイダンス表示がないときは、略して 、、 のみを表示しています。

セットを確認する

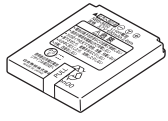
次のものが揃っているかどうかをご確認ください。万一、不足のもの、破損品、クイックマニュアルの乱丁・落丁がある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

●本体　WX01J【1 台】

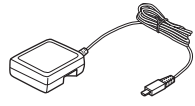
●電池カバー【1 個】



●リチウムイオン電池パック　NBB-9650【1 個】



● AC アダプタ　NBA-9650【1 台】



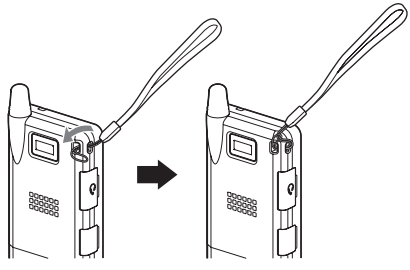
●クイックマニュアル【1 部】

お知らせ

- 卓上ホルダ（NQE-9530）は別売です。
- 本体画面に貼られている保護シールは、はがしてお使いください。

ハンドストラップを取り付けるには

お手持ちのハンドストラップを取り付ける場合は、本体から外れないことを確認してから使用してください（図は取り付け例です）。



お知らせ

- ハンドストラップは同梱しておりません。

こんなことができます

本電話機の代表的機能や便利な機能の一部をご紹介します。仕事や生活のさまざまな場面で本電話機をご活用ください。

使う前の準備

お使いになる前に、充電や日時の設定などの準備が必要です。

☞ 1 章　ご使用になる前に（1-1 ページ）

電話で話そう

電話帳や留守録音など便利な機能がたくさんあります。

☞ 2 章　基本機能（2-1 ページ）

メールを使おう

パソコンや他社の携帯電話にもメールが送れます。

☞ 3 章　メール（3-1 ページ）

赤外線通信

本電話機どうしや赤外線通信機能を搭載した他の電話機との間で、電話帳やプロフィールのデータをやり取りできます。

☞赤外線通信を行う（2-42 ページ）

スケジュールを管理しよう

予定を登録しておけば、音とメッセージで予定が近づいたことを知らせてくれます。

☞スケジュール機能を利用する（6-20 ページ）

安全に使えます

番号非通知の電話の拒否や暗証番号によるロックなど、安全のための機能も充実しています。

☞ 5 章　セキュリティ（安全）（5-1 ページ）

グループ通話機能

本電話機どうしやグループ通話機能に対応した他の電話機との間で、トランシーバ通話をすることができます。

☞グループモードで使う（7-9 ページ）

オフィスシステムに対応

事業所コードレスシステムの子機として利用できます。

☞オフィスモードで使う（7-3 ページ）

目　次

はじめに ……0-1
本書の見かた ……0-2
セットを確認する ……0-3
　ハンドストラップを取り付けるには ……0-3
こんなことができます ……0-4
目　次 ……0-5
安全上のご注意―必ずお守りください …… 0-8
電波に関するご注意 …… 0-15
取扱い上のお願い ……0-16

1 ご使用になる前に

充電する ……1-2
　電池パックを取り付ける ……1-2
　ACアダプタで充電する ……1-4
　卓上ホルダ（別売）で充電する ……1-5
電源を入れる／切る …… 1-7
　電源を入れる ……1-7
　電源を切る ……1-7
　電源 OFF 確認メッセージの表示を設定する 1-7
各部の名前 ……1-8
　アンテナの使いかた ……1-9
画面の見かた ……1-10
　ガイダンス表示について ……1-11
ボタンの使いかた ……1-12
　項目の選択と決定のしかた ……1-12
　メインメニューについて ……1-13
　共通のボタン操作 ……1-13
日時を設定する ……1-15

2 基本機能

電話をかける（発信） ……2-2
　電話をかける ……2-2
　利用できるサービス ……2-4
　利用できないサービス ……2-4
　より強い電波を探す（パワーサーチ） …… 2-5
　通話ごとに発信者番号の通知／非通知を設定する ……2-5
　記録されている電話番号にかける（発信履歴／着信履歴／番号メモ） …… 2-6
　ポーズを利用する ……2-8
電話を受ける（着信） ……2-9
　電話がかかってきたときの画面表示 ……2-10
　電話に出ないとき ……2-10
　通話中に電話がかかってきたとき（通信中着信） ……2-11
通話中の操作 ……2-12
　受話音量を調節する ……2-12
　通話を保留にする ……2-12
　通話を録音する（通話録音） ……2-12
　小声で話す（ひそひそ通話） ……2-14
　手に持たずに通話する（ハンズフリー通話／スピーカ受話） ……2-14
　通話中に電話帳を検索する ……2-14
　通話中にスケジュールを確認する ……2-14
　通話中に電話番号をメモする（番号メモ）· 2-15
　通話中にメモ帳に入力する ……2-15
　通話中に自分の電話番号を確認する ……2-15
　通話中に電話番号を送出する ……2-16
文字を入力する …… 2-17
　文字入力画面について ……2-17
　入力モードについて ……2-17
　入力する文字の種類を切り替える ……2-18
　ひらがなや漢字を入力する（漢字モード）· 2-19
　カタカナを入力する（カタカナモード）… 2-22
　英字を入力する（英字モード） …… 2-23
　数字を入力する（数字モード） …… 2-24
　改行を挿入する ……2-24
　記号や絵文字を入力する ……2-25
　定型文を引用する ……2-25
　文章を編集する ……2-27
　ポケベル方式で入力する ……2-29
電話帳を利用する …… 2-31
　電話帳に登録する ……2-32
　電話帳を使って電話をかける ……2-35
　短縮番号で電話をかける ……2-38
　電話帳の内容を編集する ……2-39
　電話帳の内容を削除する ……2-39
　電話帳のグループ設定を変更する ……2-40
　電話帳ロック中の着信表示を設定する ……2-41
　シークレットデータを一時的に表示する（シークレット一時表示） ……2-41
　電話帳の登録件数を確認する(登録件数表示)2-41
　電話帳データを復旧する ……2-41
　赤外線通信を行う ……2-42
音を調整する ……2-45
　受話音量を設定する（受話音量／スピーカ音量） ……2-45
　ひそひそ通話を設定する（ひそひそ設定）· 2-45
　送話レベル設定を設定する ……2-45
　着信音を設定する ……2-46
　マナーモードを設定する ……2-48
　特定の時間帯に着信音を消す（オートサイレント） ……2-50
　安全運転モードを設定する ……2-51
　キー確認音を設定する（効果音） ……2-52
　成功／エラー音を設定する（効果音） ……2-52

圏外／充電警告音を設定する（効果音）・・・・2-53
送達確認音を設定する（効果音）・・・・・・・・・・2-53
相手が出たことを振動で通知する（発信先応答通知）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2-53
通話環境の設定を行う（通話環境設定）・・・ 2-54
留守録音を設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2-55
留守録音を設定／解除する・・・・・・・・・・・・・・・2-55
録音されたメッセージを再生／削除する・・・2-55
マイメニューを利用する・・・・・・・・・・・・・・・・・2-57
マイメニューに登録する・・・・・・・・・・・・・・・・・2-57
マイメニューから操作する・・・・・・・・・・・・・・・2-57
マイメニューから削除する・・・・・・・・・・・・・・・2-57

3 メール

メールについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-2
Eメールについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-2
ライトメールについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-3
メールBOXについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-4
メールメニューを表示する・・・・・・・・・・・・・・・3-4
Eメールアドレスを作成する・・・・・・・・・・・・・・3-5
Eメールアドレス設定の流れ・・・・・・・・・・・・・3-5
オンラインサインアップを行う・・・・・・・・・・・3-6
Eメールを作成送信する・・・・・・・・・・・・・・・・・3-7
Eメールを新規に作成して送信する・・・・・・・3-7
Eメールを保存し、まとめて送信する・・・・・3-9
受信したメールを読む・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-11
Eメールを受信する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-11
受信メールを表示する・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-12
受信BOXのフォルダを活用する・・・・・・・・・3-14
送信メールを読む・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3-17
送信メールを表示する・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-17
送信メールを編集して送信する・・・・・・・・・・・3-17
メールを管理する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-18
メール本文の電話番号、メールアドレスを利用する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-18
メール本文の文字をコピーする・・・・・・・・・・・3-19
メールを削除する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-19
メールを保護する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-20
メールを並べ替える（ソート）・・・・・・・・・・・・3-21
メールを抽出する（フィルタ）・・・・・・・・・・・・3-22
メールのヘッダ情報を表示する・・・・・・・・・・・3-22
メールBOXの使用状況を見る・・・・・・・・・・・3-23
Eメールの環境を設定する・・・・・・・・・・・・・・・・3-24
本文の引用について設定する・・・・・・・・・・・・・3-24
フォルダ表示を切り替える・・・・・・・・・・・・・・3-24
Eメール自動受信機能を設定する・・・・・・・・・3-25
送信メールに表示する名前を設定する・・・・・3-25
署名を設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-26
返信メールアドレスを設定する・・・・・・・・・・・3-26
Eメールをサーバに保存する・・・・・・・・・・・・・3-27
Eメールの受信行数を設定する・・・・・・・・・・・3-27
プロバイダのメールアカウントを利用する・3-29
メールアカウントを設定する・・・・・・・・・・・・・3-29
ライトメールを使用する・・・・・・・・・・・・・・・・・3-32
ライトメールを作成して送信する・・・・・・・・・3-32
受信したライトメールを読む・・・・・・・・・・・・・3-35
接続先を変更する（インターネット設定）・・3-37
ダイヤルアップの接続先を設定する（ダイヤルアップ）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-37
接続モードを設定する（接続モード）・・・・・ 3-41
接続モードを選択する・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-42
接続モードを初期化する・・・・・・・・・・・・・・・・3-43

4 パソコンとの連携

パソコンと接続する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4-2
USBドライバのインストール・・・・・・・・・・・・・4-3
USBドライバをインストールする・・・・・・・・4-3

5 セキュリティ（安全）

発信者番号通知を設定する（番号通知）・・・・5-2
番号非通知の電話を受けない（非通知ガード）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5-3
特定の番号からの電話を受けない（着信拒否）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5-4
着信拒否番号を登録する・・・・・・・・・・・・・・・・5-4
着信拒否番号を削除する・・・・・・・・・・・・・・・・5-5
暗証番号による認証を行う（暗証番号変更）5-6
暗証番号を設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5-6
暗証番号で認証を行う・・・・・・・・・・・・・・・・・・5-6
ボタン操作をロックする（キーロック）・・・・5-7
キーロックを設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・5-7
キーロックを解除する・・・・・・・・・・・・・・・・・・5-7
ダイヤルをロックする（ダイヤルロック）・・5-8
キーロック時にダイヤルロックする（キーロック起動）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5-8
無操作が続いたときにダイヤルロックする（タイマ起動）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5-9
紛失／盗難時に電話機をロックする（リモートロック〔遠隔ロック〕）・・・・・・・・・5-10
リモートロック機能の概要・・・・・・・・・・・・・・・5-10
リモートロック機能の設定をする・・・・・・・・・5-11
リモートロックを実行する・・・・・・・・・・・・・・・5-13
ユーザの情報をロックする（機能ロック）・・5-15
ロックする項目を設定する・・・・・・・・・・・・・・・5-15
機能ロック一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5-16
管理者による制限を行う（管理者ロック）・・5-17
管理者ロック機能の概要・・・・・・・・・・・・・・・・5-17
管理者パスワードを設定する・・・・・・・・・・・・・5-17
管理者パスワードで認証を行う・・・・・・・・・・・5-18
管理者ロック機能の設定をする・・・・・・・・・・・5-18
設定をリセットする（リセット）・・・・・・・・・・5-25

6 便利な使いかた

メニュー一覧表……6-2
いろいろな機能を設定する……6-5
プロフィールを表示する……6-5
USB で充電する……6-7
日時表示を設定する……6-8
日時の自動補正を設定する……6-8
カレンダーを設定する……6-9
バックライトを設定する……6-9
着信ランプを設定する……6-12
オンラインサインアップ中の着信を設定する……6-13
省電力モードを設定する……6-13
サブアドレスを設定する……6-14
エニーキーアンサーを設定する……6-15
表示言語を切り替える……6-15
壁紙の表示を設定する……6-15
カスタムボタンを設定する……6-16
カスタムメニューと短押し／長押しでの呼び出しについて……6-16
カスタムメニューに登録する……6-17
カスタムメニューに短押し／長押しを設定する……6-18
ガイダンスを編集する……6-19
スケジュール機能を利用する……6-20
カレンダーを表示する……6-20
スケジュールを登録する……6-21
スケジュールの内容を表示する……6-24
スケジュールの内容を変更する……6-26
スケジュールを削除する……6-26
アラームを利用する……6-28
電卓を利用する……6-30
メモ録音を利用する……6-31
音声を録音する……6-31
音声を再生する……6-32
録音データを削除する……6-32
メモ帳を利用する……6-33
メモを入力する……6-33
メモを表示する……6-33
メモを削除する……6-33
位置情報を利用する……6-34
位置情報通知機能の概要……6-34
位置情報通知機能を設定する……6-36
位置情報通知機能の詳細を設定する……6-36
自己位置通知機能を利用する……6-37
イヤホンマイクを利用する……6-38
イヤホンマイク端子の使いかた……6-38
イヤホン装着時の鳴動先を設定する……6-38
イヤホン自動応答を設定する……6-38
イヤホン装着時に電話を受ける……6-39
国際電話をかける（国際電話サービス）……6-40
ワイモバイルのサービスを利用する……6-41
分計サービスを利用する（有料）……6-41
留守番電話サービスを利用する（有料）…6-42
着信転送サービスを利用する……6-42
通話中にかかってきた電話を受ける（割込通話）（有料）……6-43
ビジネス安心サービスを利用する（有料）…6-44
ソフトウェアを更新する……6-47

7 モードの活用

利用するモードを選ぶ……7-2
待受モードについて……7-2
待受モードを切り替える（待受モード設定）7-2
オフィスモードで使う……7-3
電話をかける……7-3
電話を受ける……7-4
電話を転送する……7-4
外線発信番号を登録する（外線発信番号）…7-4
自動的に外線発信番号を付ける（自動外線発信番号付加）……7-4
優先発信するモードを切り替える（優先発信切替）……7-5
優先発信するモードを一時的に切り替える…7-5
発信時に発信方法の指定をする（発信時選択）……7-5
確認メッセージの表示を設定する（ショートカット確認画面）……7-6
電話帳で発信方法の指定をする……7-7
オフィス番号を切り替える（オフィス番号切替）……7-8
オフィスE メールを送受信する……7-8
オフィスモードでのその他の機能……7-8
グループモードで使う……7-9
グループを登録する……7-9
グループ登録を削除する……7-10
相手を呼び出す〔トランシーバ通話〕……7-11
相手の呼び出しに応じる〔トランシーバ通話〕……7-11

8 困ったときは

故障かな？ちょっと確認してください……8-2
エラーメッセージ一覧……8-6

付　録

記号・絵文字一覧……A-2
定格・仕様……A-3
商標・登録商標……A-4
索　引……A-5
お問い合わせ窓口……A-9
本電話機に関するご相談……A-9

安全上のご注意—必ずお守りください

- **ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、お読みになった後はこの取扱説明書を大切に保管してください。**
- **ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。**

■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危険や損害の程度を説明しています。

⚠	**危険**	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠	**警告**	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠	**注意**	この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■ 次の表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。		
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。	接触禁止	触れてはいけないことを示す記号です。
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。	電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。
注意	注意を示す記号です。		

［免責事項について］

- 地震、雷、風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害について、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、通話・録音・通信などの機会を逃したために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社指定外の接続機器（パソコンなど）、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、修理、その他取扱いによって、ダウンロードしたデータなどが変化または消失することがありますが、これらデータの修復により生じた損害、逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様自身で登録された情報内容は、故障や障害の原因にかかわらず保障いたしかねます。情報内容・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

電話機本体、電池パック、ＡＣアダプタおよび卓上ホルダ（別売）の取扱いについて

⚠ 危　険

指示

本電話機に使用する電池パック、ＡＣアダプタおよび卓上ホルダ（別売）は、下記指定のものをご使用ください。
・AC アダプタ　NBA-9650
・リチウムイオン電池パック　NBB-9650
・卓上ホルダ（別売）　NQE-9530
上記指定以外のものを使用した場合は、電池パックの液漏れ、発熱、破裂、発火のおそれがあります。

禁止

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所では使用しないでください。
プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵が発生する場所で使用すると、火災・爆発のおそれがあります。

禁止

電子レンジなどの加熱調理器に、電池パック、本電話機、ＡＣアダプタおよび卓上ホルダ（別売）を入れないでください。特に水没したときなど、濡れたときに電子レンジで加熱するようなことは絶対にやめてください。
電池パックの液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火や、本電話機、ＡＣアダプタおよび卓上ホルダ（別売）の発熱、発煙、発火や故障のおそれがあります。

禁止

直射日光の強い場所や、炎天下の車内、火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所での使用、放置はしないでください。
電池パックの液漏れ、発熱、破裂、発火、機器の変形、故障のおそれがあります。

⚠ 警　告

禁止

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
電池パックの液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火のおそれがあります。また、電池パックに組み込まれている保護装置が壊れると、異常な電流や電圧で充電され、電池パック内部で異常な化学反応が起こり、発熱、発煙、破裂、発火のおそれがあります。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどのおそれがあります。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

⚠ 注　意

指示

子供が使用する場合は、保護者が取扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。
けがなどのおそれがあります。

禁止

湿気やほこりの多い場所や高温となる場所には保管しないでください。
火災や故障のおそれがあります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。
落下して、けがなどのおそれがあります。

注意

本電話機は周囲の環境による電波障害や受信状態によって通話ができなくなるおそれがあります。

注意

直射日光の強い場所や、炎天下の車内、火のそば、ストーブのそば、こたつの中などの高温の場所での使用、放置はしないでください。
ケースの一部が熱くなり、やけどのおそれがあります。

電話機本体の取扱いについて

⚠ 警　告

ハンズフリー通話やスピーカ受話の際は、必ず本電話機を耳から離して使用してください。
難聴になるおそれがあります。

本電話機より煙が出たり、異臭がするときは、すぐに電源を切ってください。
そのままご使用になると、火災のおそれがあります。ワイモバイル カスタマーセンターにご連絡ください。

アンテナ、ストラップなどを持って本電話機を振り回さないでください。
本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損のおそれがあります。

航空機内など、使用を禁止された区域では、本電話機の電源を切ってください。
電子機器に影響をおよぼすおそれがあります。

高精度な制御や微弱な信号を取扱う電子機器の近くでは、本電話機の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与えるおそれがあります。
＊ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、心臓ペースメーカ、その他医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。
心臓ペースメーカ、その他医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

屋外で使用中に雷が発生した場合は、アンテナを収納し、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。
落雷、感電のおそれがあります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。
振動や着信音が身体に影響を与えるおそれがあります。

医用電気機器（心臓ペースメーカ等）などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。
本電話機を医用電気機器などの近くで使用すると、電波の影響で医用電気機器などの誤動作や故障のおそれがあります。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。目に影響を与えるおそれがあります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えるおそれがあります。

満員電車の中など混雑した場所や近くに心臓ペースメーカを装着している方がいる場合は、本電話機の電源を切るようにしてください。
電波が心臓ペースメーカの作動に影響を与えるおそれがあります。

自動車や自転車等を運転中に使用しないでください。
安全走行を損ない、事故のおそれがあります。乗り物を運転しながら PHS 電話機等を使用することは、危険なため法律で禁止されており罰則の対象となります。自動車や自転車等を安全なところに停車させてからご使用ください。

本電話機のすき間などに金属や異物を差し込まないでください。
感電や故障のおそれがあります。

分解、改造をしないでください。
火災、けがなどの事故または故障のおそれがあります。

病院内でのご利用にあたっては、必ず各医療機関の指示に従ってください。
医用電気機器に影響をおよぼすおそれがあります。

人の多い場所では、使用しないでください。
アンテナが人に当たり、けがのおそれがあります。

⚠ 注　意

ズボンやスカートの後ろポケットに本電話機を入れたまま、椅子などに座らないでください。また、カバンの底など無理な力がかかるような場所には入れないでください。
破損や故障のおそれがあります。

自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあります。
安全走行を損なうおそれがあります。

本電話機を胸ポケットに入れたまま、かがまないでください。
本電話機が落下して、故障あるいは人に当たり、けがのおそれがあります。

磁気カードなどを本電話機に近づけないでください。
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうおそれがあります。

本電話機に乗らないでください。特に小さいお子さまのいるご家庭では、ご注意ください。
転んだり壊したりして、けがのおそれがあります。

建築構造やアンテナの取付位置により、通話ができない場合や通話範囲が狭くなったり、雑音が入ったり通話が途切れるおそれがあります。また、設置後において電波状態の変化により使用できなくなるおそれがあります。

本電話機はオフィスシステムの主通信網と併用して使用されるように設計されています。電波障害や電池消耗の影響を受けますので、必ず補助的なものとしてご使用ください。
本電話機だけでは重要な連絡が取れなくなるおそれがあります。

外部からの電気雑音の影響を受けて、通話中に雑音が入ったり、通話ができなくなるおそれがあります。このようなときはしばらく待つか、本電話機を雑音源から遠ざけてください。
雑音源としては、テレビ・ラジオ・パソコン・ファクシミリ・ワープロ・複写機などの AV・OA 機器および自動車、オートバイなどがあります。

電池パックの取扱いについて

この電池パックは有機溶媒等の可燃物を使用しています。取扱いを誤りますと破裂、発火、発煙のおそれ、性能低下、故障の原因となりますので、次の禁止事項を必ずお守りください。

■ 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表　示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

⚠ 危　険

電池パックは火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所や炎天下などでの使用、放置はしないでください。
高温になると危険を防止するための保護装置が働いて充電できなくなったり、保護装置が壊れて異常な電流や電圧で充電されたりして、電池パック内部で異常な化学反応が起こり、発熱、発煙、破裂、発火のおそれがあります。また、熱により樹脂セパレータが損傷した場合には、電池パックがショート状態となり、発熱、発煙、破裂、発火のおそれがあります。

次ページにつづく

禁止

電池パックには、プラス・マイナスの向きが決められています。電池パックを本電話機にうまく装着できない場合は無理に装着しないでください。
また電池パックのプラス・マイナスの向きを確かめてから装着してください。
電池パックのプラス・マイナスを逆に装着すると、電池パックが逆に充電されて内部で異常な化学反応が起こったり、放電時に思わぬ異常な電流が流れたりして、発熱、発煙、破裂、発火のおそれがあります。

禁止

絶対に火の中に投げ入れたり、加熱しないでください。
絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や安全機構を損傷したり、電解液に引火したりして発熱、発煙、破裂、発火のおそれがあります。

禁止

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
電池パックが破裂したり、変形したりして、内部でショート状態になり発熱、発煙、破裂、発火のおそれがあります。

指示

電池パックの充電には、専用の AC アダプタおよび卓上ホルダ（別売）またはパソコンと USB ケーブルを使用してください。
その他の改造した充電器などで充電しますと、電池パックが過度に充電されたり、異常な電流で充電されたりして、電池パック内部で異常な化学反応が起こり、発熱、発煙、破裂、発火のおそれがあります。

指示

電池パックの内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
皮膚に障害を起すおそれがあります。

接触禁止

電池パックの内部の液が漏れだした場合は、絶対に素手で触れないでください。
素手でさわると、やけどをするおそれがあります。万一、目に入った場合は、失明のおそれがありますので、こすらずにきれいな水で洗い落として、すぐに医師の治療を受けてください。放置すると液により目に障害を与える結果となります。

水ぬれ禁止

水や海水、ペットの尿などで電池パックを濡らさないでください。
電池パックの発熱、発煙、破裂、発火や感電、故障のおそれがあります。使用場所、取扱いにご注意ください。

禁止

電池パックの（+）と（−）の端子を針金などの金属類で接続しないでください。また、金属製ネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
電池パックがショート状態となり、過大な電流が流れ発熱、発煙、破裂、発火、感電のおそれがあります。また、針金やネックレス、ヘアピンなどの金属が発熱したりするおそれがあります。

分解禁止

分解、改造をしないでください。また、直接ハンダ付けしないでください。
電池パックには、危険を防止するための安全機構や保護装置が組み込まれています。これらを損なうと、発熱、発煙、破裂、発火のおそれがあります。また熱により絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や安全機構を損傷したりして発熱、発煙、破裂、発火のおそれがあります。

禁止

外傷、変化の著しい電池パックは使用しないでください。
発熱、発煙、破裂、発火のおそれがあります。

禁止

電池パックを電源コンセントや、車のシガレットコンセントなどに接続しないでください。
高い電圧を加えられることによって電池パックに過大な電流が流れ、発煙、破裂、発火のおそれがあります。この電池パックを指定機器以外の用途に使いますと、電池パックの性能や寿命が低下したり、機器によっては、異常な電流が流れたりして電池パックが破損したり発熱、発煙、破裂、発火のおそれがあります。

⚠ 警　告

指示

電池パックが液漏れしたり、異臭がするときは、すぐに火気から遠ざけてください。
液漏れした溶解液に引火し、発煙、破裂、発火のおそれがあります。

禁止

所定の充電時間（AC アダプタまたは USB 高速充電：約 2.5 時間、USB 低速充電：約 15 時間）を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。
電池パックの液漏れや、発熱、発煙、破裂、発火のおそれがあります。

禁止

電池パックの使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、本電話機から取り外し、使用しないでください。
電池パックの液漏れや、発熱、発煙、破裂、発火のおそれがあります。

濡れた手で電池パックを交換しないでください。

⚠ 注　意

禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。
発火、環境破壊のおそれがあります。不要になった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してから、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

指示

電池パックの充電温度範囲は 10℃～ 40℃です。
この温度範囲以外で充電すると、液漏れや発熱のおそれとなったり、電池パックの性能や寿命を低下させることがあります。

ACアダプタおよび卓上ホルダ（別売）の取扱いについて

⚠ 警　告

指示

ACアダプタには必ず AC100V を使用してください。
誤った電圧で使用すると火災、故障のおそれがあります。

指示

ACアダプタの電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
火災のおそれがあります。

指示

ACアダプタの電源プラグをコンセントに差し込むときは、金属製ストラップなどの金属類を触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。
感電、ショート、火災のおそれがあります。

万一、ACアダプタおよび卓上ホルダ（別売）を落としたり、破損したりしたときは、すぐにACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。
そのまま使用されると、火災、感電のおそれがありますので、ワイモバイル カスタマーセンターにご連絡ください。

禁止

風呂場などの湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。
感電のおそれがあります。

禁止

充電中はACアダプタおよび卓上ホルダ（別売）を安定した場所に置いてください。また、ACアダプタおよび卓上ホルダ（別売）を布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
本機が外れたり、熱がこもり、火災、故障のおそれがあります。

禁止

コンセントにつながれた状態で電源端子を絶対にショートさせないでください。また、電源端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
故障、けが、感電、火災のおそれがあります。

禁止

コードなどを持ってACアダプタおよび卓上ホルダ（別売）を振り回さないでください。
本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損のおそれがあります。

禁止

コードが傷んだら使用しないでください。
感電、火災、故障のおそれがあります。

次ページにつづく

コードを無理に曲げたり、束ねたりして傷つけないでください。
故障や感電、火災のおそれがあります。

ＡＣアダプタおよび卓上ホルダ（別売）のすき間などに金属や異物を差し込まないでください。
感電や故障のおそれがあります。

テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、たこ足配線はしないでください。
発熱、火災のおそれがあります。

万一、水や海水、ペットの尿などの液体が入った場合は、すぐにコンセントからＡＣアダプタの電源プラグを抜いてください。
感電、発熱、火災のおそれがあります。

ＡＣアダプタおよび卓上ホルダ（別売）から煙が出たり、異臭がするときは、すぐにＡＣアダプタの電源プラグをコンセントから抜いて安全な場所に移動してください。
そのままご使用になると、火災や感電のおそれがあります。また、お客様による修理は危険です。絶対におやめください。ワイモバイル カスタマーセンターにご連絡ください。

近くに雷が発生した場合は、安全のため、すぐにコンセントからＡＣアダプタの電源プラグを抜いてください。
火災、感電、故障のおそれがあります。

充電終了後はＡＣアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災、故障のおそれがあります。

分解、改造はしないでください。
感電、火災、故障のおそれがあります。

ＡＣアダプタの電源プラグを濡らさないでください。
発熱や感電、故障のおそれがあります。使用場所、取扱いにご注意ください。

濡れた手でＡＣアダプタの電源プラグ、コンセントおよび卓上ホルダ（別売）に触れないでください。

⚠ 注　意

お手入れの際は、ＡＣアダプタの電源プラグをコンセントから抜いて、行ってください。
感電のおそれがあります。

ＡＣアダプタの電源プラグをコンセントから抜く場合は、コードを引っ張らず、ケース全体を持って抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災のおそれがあります。

濡れた電池パックを充電しないでください。
発熱、発火、破裂のおそれがあります。

ＡＣアダプタおよび卓上ホルダ（別売）に乗らないでください。特に、小さいお子さまのいるご家庭では、ご注意ください。
転んだり壊したりして、けがのおそれがあります。

ＡＣアダプタのコードの上に重いものをのせたり、改造したりしないでください。
感電や火災のおそれがあります。

電波に関するご注意

- 本電話機は、1.9GHz 帯を使用するデジタルコードレス電話です。この周波数帯では PHS の無線機のほか、異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
- 本電話機は、同一周波数を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本電話機から他の無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合は、速やかに電源を OFF にして電波の発射を停止し、混信回避のための処置（例えば、パーティションの設置など）を行ってください。
- 上記事例が発生したなど、何かお困りのことが起きた場合は、JRC サポートセンター（☞ A-9 ページ）までお問い合わせください。

取扱い上のお願い

■はじめに

この製品は総務省の技術基準に適合しています。製品に貼り付けてある銘板をはがさないでください。
製品を分解して改造することは法律により禁止されています。不法に改造を加えてご使用になると、法律により罰せられることがあります。

■共通のお願い

本電話機に無理な力がかかるような場所に置かないでください。
多くの物がつまった荷物の中に入れたり、ズボンやスカートの後ろポケットに入れて座ると、液晶画面、内部基板などの破損、故障の原因となり、保証の対象外となります。

お手入れは乾いた柔らかい清潔な布で行ってください。
濡れたぞうきんなどで拭くと、故障の原因となります。また、アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

水につけたりしないでください。
お風呂の中や水の中につけたりしないでください。また、雨などの水滴がかからないようにしてください。故障の原因となり保証の対象外となります。

汗や水がついたときには、すぐに布で拭き取ってください。
汗をかいた手でさわったり、汗をかいた衣服のポケットに入れたりしないでください。汗が内部に侵入し故障の原因になります。汗や水がついたときにはすぐに乾いた柔らかい清潔な布で拭いてください。

端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。
本電話機の充電端子や卓上ホルダ（別売）の電源端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた柔らかい清潔な布、綿棒などで拭いてください。

エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

■電話機本体についてのお願い

極端な高温、低温はさけてください。
温度は 0℃～ 40℃、湿度は 35% ～ 85% の範囲でお使いください。

本電話機を直射日光のあたる場所や、ほこりの多い場所ではご使用にならないでください。

固定電話やテレビ、ラジオなどからなるべく離れた場所でご使用ください。
固定電話やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合があります。

電子レンジなど、電磁波が発生する機器のそばでのご使用は、雑音が入ったり、通話が途切れる場合があります。

電子機器から発生するノイズ等により、本電話機の動作に影響を与える場合があります。

お手入れは、乾いた柔らかい清潔な布で行ってください。
画面やケースを硬い布などで強くこすると、傷がつく場合があります。お取扱いには十分ご注意いただき、お手入れは乾いた柔らかい清潔な布（めがね拭きなど）で行ってください。
また、画面に水滴や汚れが付着したまま放置すると、染みになったりしますので、すみやかに拭き取るようにしてください。

■電池パックについてのお願い

充電は、適正な周囲温度（10℃～ 40℃）の場所で行ってください。
初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。

電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化の具合により異なります。

直射日光があたらず、風通しのよい涼しい場所に保管してください。

長時間使用しないときは、高温多湿を避けて、本電話機から外して保管してください。

電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが安全上問題ありません。

電池パックは電池残量なしの状態で保管、放置をしないでください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。

電池パックは消耗品です。
使用状態によっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。

不要になった電池パックは家庭ゴミとして捨てず、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマーク（☞ 0-1 ページ）のあるお店へお持ちください。
この製品は、リチウムイオン電池を使用しております。リチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルのときは、端子にテープなどを貼り絶縁してください。

■ＡＣアダプタおよび卓上ホルダ（別売）についてのお願い

周囲の温度が 10℃～ 40℃の場所でご使用ください。

次のような場所では充電しないでください。
湿気、ほこり、振動の多い場所（誤動作や故障の原因となります。）
固定電話やテレビ、ラジオなどの近く（ラジオなどに雑音が入ることがあります。）

充電中、ＡＣアダプタおよび卓上ホルダ（別売）が温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。
抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。